



学ぶ喜び、分かる楽しさ そして、笑顔あふれる学校に！

平成 26 年度 教員公募実施のお知らせ

京都市立洛友中学校



本校は、不登校を経験したがそれを克服しようとする昼間部の生徒と、様々な理由により学齢期に義務教育を果たすことができなかった夜間部（二部学級）の生徒が、世代や国籍を超えて、ふれあい学び合う全国唯一の学校です。「学ぶこととは何か」「人は何のために学ぶのか」…洛友中学校には「学びの原点」があります。



学校の楽しさや学ぶ喜びを実感できる学校づくりを推し進めるため、さらに昼間部と夜間部がより有機的な交流が図れるよう、全教職員で取り組んでいきます。

【学校教育目標】

生徒と教職員が力を合わせて
学ぶ喜び、わかる楽しさ、そして笑顔あふれる学校に！

【目指す生徒像】

① 世代や国籍を超えて学び合う生徒（コンセプト）

喜びや感動、悲しみや苦しみを分かち合い、共に生きることを大切にする生徒。

② 自己実現ができる生徒（確かな学力）

学ぶ喜び、わかる楽しさを味わいながら、夢や希望、目標に向けて主体的に取り組む生徒。

③ 人権感覚の豊かな生徒（豊かな心）

違いを認め合い、互いを尊重し、支え高め合う生徒。

④ 自己管理のできる生徒（健やかな身体）

いのちを大切にし、健康で安全な生活を心掛ける生徒。

【学校経営方針】

昼夜一体となった学校づくり ⇒ 『チーム洛友』をめざす。

① 昼間部と夜間部の生徒がより有機的な交流を行うことにより、互いの夢と希望を育み、「学校に通う」ことへの動機づけを図る。

② 教育活動のあらゆる場面において、一人一人の生徒の個性が輝き、自己有用感を高めることができる機会設定の工夫をする。

③ 基礎・基本を確実に身につけさせるとともに、学ぶ喜び、わかる楽しさを実感させる。また、生徒の興味関心を引き出すことにより、より主体的に学習する意欲を育てる。

④ 個々の生徒に応じた授業の工夫ときめ細かな指導を展開する。夜間部生徒には、とりわけ自己表現活動を通したアイデンティティの確立を目指す。

⑤ 環境が人に与える影響を考え、校内整備に取り組み、校内美化に心掛ける。

⑥ 常に一人一人の生徒の健康や心のケアに心掛ける。

⑦ 不登校を経験した子ども達と様々な理由により義務教育を終了できなかった人達が共に通う全国唯一の学校として、創造的な取組を推進すると共に、その情報を積極的に発信する。

本校の日常の取組については、ぜひホームページをご覧ください。

洛友中学校教員公募 募集要項

1. 本校の求める人材

- 生徒の気持ちに寄り添いながら、昼間部も夜間部も意欲的に指導していただける教員。
- 人権感覚が豊か、研究熱心で、不登校や発達障がいにも関心を持っておられる教員。

(留意点)

- 勤務時間は基本的に、12:10～20:40です（休業中は一般校と同様）。
- 特に夜間部においては、読み・書き・計算をはじめとする基礎的な内容を指導します。
また、中国帰国者等生徒の中には、日本語の理解や日本語による会話が困難な生徒もいます。

2. 応募の対象

- 京都市立学校に勤務する教諭で、平成25年度末において本市採用後6年以上、かつ2校以上での勤務経験のある人。ただし、教員公募制度・希望転任制度により現任校に異動した人、及び平成25年11月1日現在、長期にわたり休務休暇を取得している人は除く。
- 平成25年度末において現任校での勤務歴が3年以上になる人。
(中学校に勤務する教諭で、初任者研修を担当するため拠点校指導教員として異動した人についてはこの要件を問わない)
- 本応募について、現任校の校長又は所属長の理解を得ている人。
※ 年数には休職・育児休業の期間は含めません。また、現在の教科を変更しての応募はできません。詳細は、平成26年度教員公募制度実施要綱をご覧ください。

3. 募集人数

社会科教諭 1名

4. 応募の手続

- 別紙「教員公募志願書（様式1）」、「自己アピール書（様式2）」に所要の事項を記入の上、現任校の校長を経由して提出してください。
- 提出期間 11月13日（水）～11月28日（木）まで
- 提出先 京都市立洛友中学校 校長 岡田 敏之

5. 選考及び結果の通知

- 提出書類による書類選考及び個人面接を実施します。なお、面接の日時については、公募書類の受領後、現任校の校長を通じて連絡いたします。
- 選考結果は、平成25年12月13日（金）までに現任校の校長を通じて連絡いたします。

6. その他

志願書は自筆で記すこと。自己アピール書は、ワープロ・パソコンでの作成も可。

問い合わせ先

京都市立洛友中学校 校長 岡田 敏之
教頭 高橋 仁

〒600-8383 京都市下京区大宮通綾小路下ル綾大宮町51-2

TEL (075) 821-2196 FAX (075) 821-2197

e-mail rakuyu-c@edu.city.kyoto.jp